

# 有意義で実りある海外勤務を

## —— 日外協の海外赴任前セミナー ——

日外協では、海外駐在予定者が安心して赴任できるよう、海外赴任前セミナーを実施している。



海外赴任者とその家族にとって、海外での生活は異文化に触れたり国際感覚を磨いたりする上で絶好の機会だが、それも安全で健康な生活を送ることができて初めて言えることだろう。

日外協の「海外赴任前セミナー」の狙いは、異文化、安全対策および健康・医療の3つのテーマについて基礎的な知識を事前に身につけ、安心して赴任してもらおうというもの。1998年から実施しており、これまでの開催実績は170回、受講者は合計3600人を超えた。

東京では8月と10月を除く年10回、関西では3月と7月の年2回実施している(東京は10:30～17:00、関西は13:30～18:10)。

ここで、セミナーの一端を紹介したい。

### 海外では通じない日本の常識

#### 異文化

- 海外でパーティーや友人宅に招待された時、あなたは時間通りに行くか？
- 食事中は政治や宗教の話はしない方がいいのか？
- 日曜日は世界の休日？

日本は多くの点でユニークな国、日本人同士では通じてても、海外では通じないことが多くある。

日本人が陥りやすい危険な思い込み「言わなくても分かり合えるはずだ」。

「以心伝心」「暗黙の了解」「あうんの呼吸」

「遠慮と察し」「空気を読む」は日本の常識だが、海外では通じない。海外には、異なる発想と習慣、価値観がある。論理的に話す、遠慮なく要求する、自己主張する、転職するといった海外ではごく普通のことにも多くの日本人は、理屈っぽい、厚かましい、利己的、辛抱が足りない戸惑う。

それでもひとたび赴任したら、現地の考え方、行動様式に順応・適応しようと努める以外ない。異文化に接する際の心構え。それは、異文化を尊重しそれに敬意を払うことに尽きる。

では、どうすればいいか。赴任者が困難な現実を乗り越えるためのキーポイントとは。

海外経験豊富な講師が異文化の中で生きるために必要な基本について解説する。

### 無警戒・無防備であってはならない

#### 安全対策

- 大切なパスポートが見当たらない。まずあなたがしなければならないことは？
- ナイフを持った男が近づいてきて金を要求された。あなたのとるべき態度は？
- 万が一、テロに遭遇したらどうしたらいいか？

海外で気を付けなくてはならないのは、交通事故やスリ・置き引きといった一般犯罪だけではない。複雑化する国際テロ情勢、保護主義と

## 日外協「海外赴任前セミナー」プログラム

東京会場：日外協 セミナールーム（東京都中央区京橋）

大阪会場：リロ・パナソニック エクセルインターナショナル株式会社会議室  
（大阪府大阪市中央区）

プログラム	講師（交代制）
「赴任前に知っておきたい ～異なった文化への備え」 (70分)	リロ・パナソニック エクセルインターナショナル株式会社 顧問 中村好伸 氏 本田技研工業株式会社 人事部所属 (全国ホンダ販売企業年金基金 常務理事) 高柳文紀 氏
「海外生活と安全」 (120分)	日外協・海外安全アドバイザー (元 アズビル株式会社 海外安全担当) 加藤 稔 氏 (元 トヨタ自動車株式会社 日野自動車株式会社 海外安全担当) 佐藤勝雄 氏
「海外生活と健康管理・ 医療」 (110分)	東京医科大学病院 渡航者医療センター 教授 濱田篤郎 氏 感染制御部 講師 福島慎二 氏

プログラム	講師
「赴任前に知っておきたい ～異なった文化への備え」 (70分)	リロ・パナソニック エクセルインターナショナル株式会社 顧問 中村好伸 氏
「海外生活と健康管理・ 医療」 (95分)	関西福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 同・大学院 社会福祉学研究所 教授 勝田吉彰 氏
「海外生活と安全」 (90分)	リロ・パナソニック エクセルインターナショナル株式会社 参与 辻 廣道 氏

東京：8月、10月を除き毎月（年10回）

関西：3月および7月（年2回）



\*プログラム詳細・申し込みは日外協 WEB サイト参照➡

排他的ナショナリズムの世界的な広がり、宗教対立の激化、治安の悪化、頻発する大型災害や深刻化する環境汚染など備えておくべき課題は山積している。海外赴任者は決して無警戒・無防備であってはならない。

海外で安全に生活するために。渡航前の準備から、渡航先での安全対策、万が一、緊急事態に遭遇した際の対応はどうあるべきかなど、海外安全・危機管理対策のエキスパートから赴任者が知っておくべき基本を学ぶ。

### 心と体の健康を維持するために

#### 健康・医療

— かかりやすい感染症と受けておいた方がよい予防接種は何か？

— ストレス対処法は？ 生活習慣病を予防するには？

— 海外での医療機関の受診方法は？ 医療費の支払いはどうすればいいか？

衛生事情・医療制度、言語も食べ物も違う海外赴任先。心と体の健康を維持するために渡航前に準備すること、

赴任先で病気やけがをした時の医療機関の調べ方とかかり方、海外旅行保険はじめ医療保険の活用、小児を帯同する場合のアドバイスなど、仕事もプライベートも安心して充実した日々を送るための知識と心得について、海外の医療事情に詳しい医師が講師を務める。

\*

初めての海外赴任から2度目、3度目という受講者もいる。また、最近では女性の赴任者も目立って増えている。受講者全員が海外の新天地でももてる力を十分に発揮できるよう、さらなる内容の充実に努めていきたい。

（日外協 編集部）

海外赴任前セミナー参加者の赴任先国・地域

